2017年 1月26日発行 発行元 〒020-0541 雫石町千刈田 82-2

雫石町総合福祉センター内

雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センター **2**: 692-2230/FAX: 691-1140

e-mail/shizukuishi-vc@shisha.or.jp

http://www.shisha.or.jp

雪んこ見守り隊活動中



1月7日(土)より雪んこ見守り隊の活動がスタートしました。中学生・高校生・役場職員・一般隊 員の皆さんが一丸となり、1月・2月の毎週土曜日の午後、町内の高齢者や障がいをお持ちの方の お宅に訪問し、玄関先の簡単な除雪と見守り活動(無償活動)を行っています。

初回は雪こそなかったものの、対象世帯のお宅を訪問し、「今年も雪んこ見守り隊がおじゃまし ます!」と声をかけさせていただきました。

訪問先の方からは、「今年もよろしくね」「ありがとう」と感謝の言葉をかけていただき、活動 に参加した学生からは「元気なお顔が見れてよかった」「ありがとうと言われて嬉しかった」等の 声が聞かれました。

冬期間は、外出や人と接する機会が少なくなる時期でもあります。その中で、週に一回学生さん とお話することを心待ちにしてくださっている方もいらっしゃいます。以前は『スノーバスター ズ』という名称で活動していた『雪んこ見守り隊』ですが、この活動は除雪だけでなく、地域の 方々を温かく見守っていくということが活動の大きな目的です。

また、無償活動とは別に、3月までの期間中、依頼に応じて本格的な除雪を行うスノーバスター ズ(有償活動)の活動も行っております。依頼や料金のお問い合わせ等は町社協VCまでお気軽に ご連絡ください♪



今年も雪んこ見守り隊をよろしく お願いします!とご挨拶





大人の隊員さんと一緒に、雫石中学校・雫石高校・ジュニアリーダーズ クラブ『SKY』の学生さんが訪問して玄関先の除雪を行います

つ最お活 切も 役り め き て まお動なに イい伝紹が

た感がテにのに被ら各号岩 方は災さ地に手昨 地れで伴県年 となったないたない に 町 や加ボ 内の ボ も 大 の ボ への温かみで地元のこれをだき 外災た。 。 被害 ま Ŝ 台地 ŋ りい

頭

てを

おりた

右

5

第39回IBCラジオ・チャリティ・ ミュージックソン募金活動を行いました

12月24日(土)、ビッグハウス雫石店様の店頭をお借りして、町内のボランティア、町児童館の皆さん方ご協力のもと、募金活動を行いました。この日のために1年間お金を貯めてきてくださった方、お買い物で立ち寄られた方、あたたかい声をかけてくださった方、皆さまのご支援、ご協力により77,689円の募金が寄せられました。お預かりした募金は、『IBCラジソン通りゃんせ基金』へ送金いたしました。募金にご協力いただいた皆様、ボランティアの皆様、快く会場を貸してくださったビッグハウス雫石店様、町児童館様、誠にありがとうございました。





ふれあいサロンができました食

昨年12月、**上町三行政区**と**外桝沢行政区**に 新しくふれあいサロンができました!

◆上町三行政区【ひまわりの会】

●開催日:毎月第2土曜日の午後

●開催場所:上町三コミュニティハウス

◆外桝沢行政区【そとます茶話会】

●開催日:これから決める予定

●開催場所:外桝沢公民館

『ふれあいサロン』とは、どなたでも気軽に参加できる居場所です。「サロンに参加してみたい!」等お問い合わせは、町社会福祉協議会 V C(692-2230)まで♪

ボランティア活動保険のお知らせ

平成29年度のボランティア活動保険の加入受付が開始となっています。保険の加入については町社協で受け付けております。

また、平成29年度は保険料等が下記の通り改定となります。保険料の他、保険金額等も一部改定となりますので、詳細はふくしの保険HPをご覧ください。

URL: https://www.fukushihoken.co.jp/

<ボランティア活動保険料>

加入プラン	改定後保険料	改定前保険料
基本Aプラン	350円	300円
基本Bプラン	510円	450円
天災 A プラン	500円	430円
天災Bプラン	710円	650円



いきいきアクア(水中) 健康教室開催中!!

昨年10月より、ボランティアをしている方・興味がある方を対象に、県営温水プール「ホットスイム」で月1回、いきいきアクア健康教室を開催しています。講師にはレインボー健康体操でおなじみの工藤昭敏氏においでいただき、無理なく自分でも実践できる水中体操を行っています。

全6回の開催で、今年度は残すところ2月21日 (火)、3月14日(火)の日程となっています。今からでも参加できますので、一緒に楽しく健康づくりをしてみませんか?詳細については町社協VCまでお問い合わせください。



ボランティアの達人

-VOL.34-



今回は、スノーバスターズや福祉有償運転ボランティアサポーター、個人でもボランティア活動を行っている池田勝秀さんにお話を伺いました。 (以下、質問:Q、回答:A)

Q1. ボランティアを始めたきっかけは何ですか? A1. 東日本大震災がきっかけですね。友人や親戚が沿岸に住んでいたこともあり、その時に陸前高田市で個人ボランティアとして活動したことと、社協のボランティアバスに参加させてもらったことが、ボランティアの始まりでした。

Q2. ボランティア活動をしていて嬉しかったこと ややりがいを感じるのはどんな時ですか?

A2. ボランティア先のお宅で家主さん等に声をかけてもらった時ですかね。ボランティア活動を行う際は、挨拶をしたり、会話をするように心がけています。

Q3. これからボランティアを始めたいと思っている方へひとことお願いします。

A3. まずは、小さなことでもいいので自分でできる範囲で楽しくやることが大切。あとは、社協等に情報発信・声かけをしてもらい、そうしたきっかけがあればボランティアに参加する人はいると思います。また、活動に参加した方から周りの人へ伝えてもらうことで次に繋がっていくのではないかなと思います。